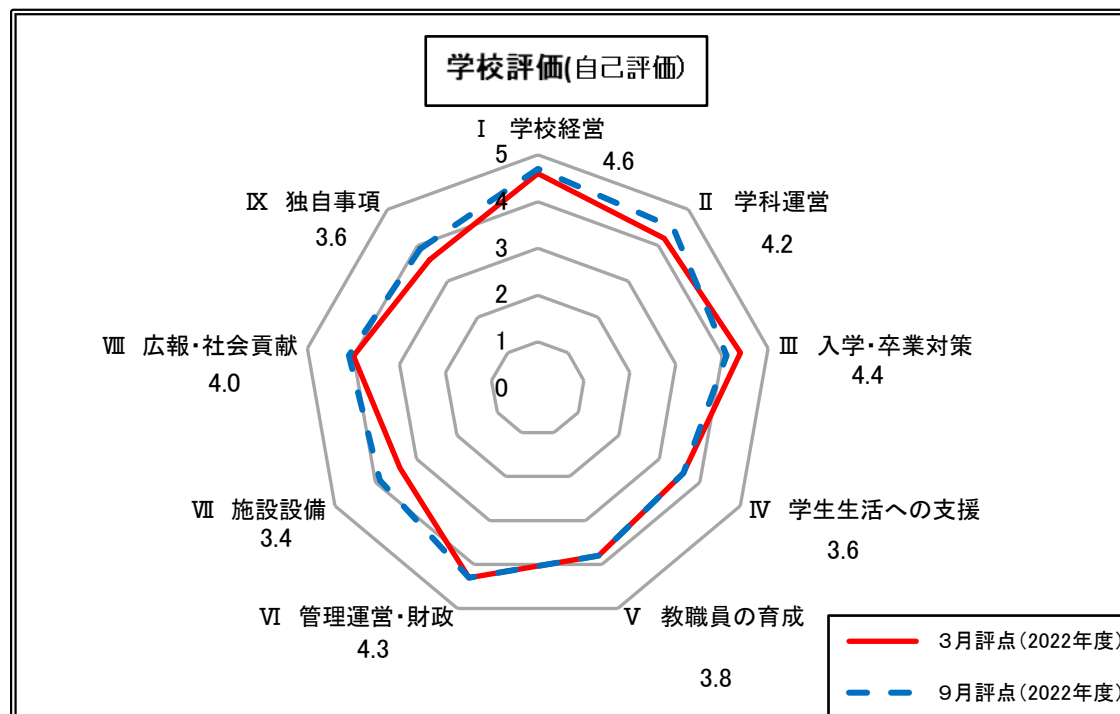


## 令和4年度 学校運営評価結果

本校は教育の質の向上とより良い学校運営をめざして、教員による「学校評価」を実施しています。

今年度は評価項目を見直し、9領域42項目について、9月、3月に5段階評価（良い「5点」、やや良い「4点」、普通「3点」、やや不十分「2点」、不十分「1点」）を行い、カテゴリーごとの平均点を表しました。



### 結果

全体の平均点は、4.0点(中間4.1点)であり、すべてのカテゴリーが普通以上です。

【I 学校運営】組織目標・年間運営計画に基づく委員会・係活動に取り組めました。学校運営評価結果をもとに中期目標・中期計画の見直し及び組織目標の策定を行い、次年度の学校運営に取り組めます。

【II 学科運営】新型コロナウイルス感染症の影響により教育計画の一部変更がありました。滞りなく予定の新・旧カリキュラムの運営できました。また、学生の授業評価及び教員の自己評価結果をもとに、教員間でより効果的な授業となるよう検討しました。引き続き、教育目標・ディプロマポリシーの到達に向け、学生の学修支援を継続します。

【III 入学・卒業生対策】入学生確保のために、学校見学会・学校説明会の開催並びに進学ガイダンスへの参加等に取り組めました。就業促進・就業定着支援として、「卒業生と語る会」や「卒業生交流会」を実施しました。今年度の取り組みを評価し、次年度の取り組みに反映します。

【IV 学生生活への支援】進学・就学に関する学生の相談に応じるとともに、業者による就職ガイダンスを行いました。また、学生の経済面・身体面の困りごとに対し、奨学金等の情報提供、学校医との連携、スクールカウンセラーや外部相談窓口の紹介等を行いました。引き続き、学生個々の状況把握と情報共有に努め、学生が相談しやすい体制整備を行い学業継続支援に努めます。学生の自主的活動(学生自治会活動、サークル活動)の時間・場は限られますが、学生ニーズの把握に努めます。

【V 教職員の育成】職場研修、伝達講習会、教員間の授業参観・授業研究が行えました。特に教員間の授業参観・授業研究は目標以上に取り組みました。今後も取り組みを継続し、教員のやりがい向上につなげます。今年度は次年度から導入予定の新たな実習施設における教員研修が行えました。

【VI 管理運営・財政】年間計画に基づき、計画的な予算策定・事業執行ができました。学生・教職員等の人権・個人情報保護について、防犯研修会、職場研修並びに定期的なチェックを行いました。学校運営に学生の意見・要望が反映されるよう、各種アンケート調査、意見箱等による意見・要望の把握に努め、タイムリーな対応を行いました。

【VII 施設設備】今年度予定された施設設備改修は完了しましたが、校舎・寄宿舎の老朽化による予定外の修繕工事等がありました。教材備品・図書整備は計画的な整備に取り組んでいます。ICT機器の活用、環境整備については県及び県立他校と定期的な検討を進めています。今後も学生の学修環境の整備に努めます。

【VIII 広報・社会貢献】ホームページの適時更新が行えました。また、地域と連携したボランティア活動に協力し、学校のアピールができました。今後も地域、地域の小中学校との連携強化に取り組めます。

【IX 独自項目】個室化、寮生による感染予防対策徹底により、集団感染の発生はありませんでした。不測の事態に備え、防災マニュアル、防災訓練を実施しました。寮生の寮生活に対する意見や要望の把握とその対応に努めました。